やばゞさんの云う事をよく聞いてかあちゃんに加勢をしなさいよ、そうして何時までか待っていますと父さんも一度は帰って安ちゃん、すゞちゃんをひざの上に上げて頭をなでゝ上げます、其の時何と云いましょかね、安ちゃんすゞ子ちゃん、何百里の戦地は何をつだてゝ居りますか、本宅に写真は送ってあります、父ちゃんは、安ちゃんすゞ子ちゃんが見た時には昼は御寫眞を取り出してながめます、父ちゃんが寫眞を取り出してみんなに御話をしても、しやしんは、郷里の御話をしないのが有りません、皆んなに会って御話の出来るのは夢であります。父ちゃんは、幾度かの夜間戦い後の行軍、つらくといねむりをすると、故郷に残したみんなに会って色々御話をしてきました、

十行 廿字詰
コクヨ 162